

- ◆企画名 ～KUブリッジ～ 日本語カフェ  
日 程 2020年11月29日(日)  
場 所 Zoom  
参加者数 17名(ピア・サポータ2名、研修生2名、留学生9名)  
目 的

留学生が気軽に日本語の会話練習をすることができる場所をつくり、このイベントを通して留学生に日本についての理解を深めてもらう。また、留学生と日本人学生が交流して親しくなることで、留学生を日常的にサポートできる環境をつくる。

#### 内 容

- 19:20 Zoomを開始し、スタッフが参加。  
19:30 参加者が参加。  
19:35 KUブリッジの紹介を行った後、全員で自己紹介を行った。  
19:40 Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用しグループ分けを行った。  
19:45 日本語を使い参加者と交流。  
20:00 グループを変えて、再び交流。  
20:20 全体で日本に関するクイズゲームを行った。  
20:35 参加者にアンケートに回答してもらい、写真撮影を行った。  
20:40 参加者、スタッフ共に解散。  
20:45 スタッフは再びZoomに参加。  
21:00 フィードバックを行い、スタッフ解散。

#### 効 果

- ・日本に関するクイズゲームを行ったことで参加者に日本の文化を紹介することができ、本イベントの留学生に日本について理解を深めてもらうという目的を達成できた。
- ・KUブリッジの新部員は、コロナウイルスの影響でイベント数が少ないことからKUブリッジに所属しているにもかかわらずイベントへの参加や留学生との交流が難しい状況だった。本イベントは新部員にKUブリッジの活動を体験しイメージしてもらう良い機会になった。

#### 改 善 点

- ・マイクの調子が悪く声が聞こえにくい参加者や、雑音が混じるなどコミュニケーションがとりにくい点があった。  
→オンラインで行うからこそ生じてしまう問題だと考えられるため、次回以降は感染状況を考慮しながら対面での開催を試みる。
- ・予定のイベント終了時刻は21時だったが、20分ほど早くに終了することになった。  
→定期的に時計を見るなどして、予定通りに進行できているかを確認することを心がける。  
また、今回は司会が時間管理を行ったが、次回からは時間管理をするスタッフを設ける。

#### 感 想

日本語カフェは今回で2回目の開催であった。オンラインでの開催ということもあり参加希望者は多くはないと予想していたが、多くの留学生が参加してくれ、本イベントの需要の高さを実感し大変嬉しかった。今回は前回の反省点を踏まえて企画、運営することができたと感じる一方で、まだ改善すべき点も多くある。本イベントは定期的開催イベントのため準備期間が短くなりがちだが、できる限りの準備をして問題点を改善し、よりよいイベントを実施できるよう努力したい。